

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年03月17日

計画の名称	人と自然がきらめき安心して暮らせる生活創造都市光市の実現												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和05年度 (4年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	光市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	446	A	446	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	下水道処理区域面積を981haから984haに増加させる。 下水道処理区域面積 污水管渠の整備済面積	981ha	ha	984ha
2	汚水処理の共同化計画に基づく施設の基本及び詳細設計を行う。 汚水処理の共同化計画に基づく施設の基本・詳細設計実施率 基本・詳細設計済の施設数/基本・詳細設計すべき施設数	0%	%	100%
3	長寿命化計画に基づく管渠の改築達成率を70.9%から82.9%に増加させる。 長寿命化計画に基づく管渠の改築達成率 改築実施済延長/改築すべき延長	71%	%	83%
4	ストックマネジメント計画に基づくポンプ場の改築達成率を0%から100%に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づくポンプ場の改築達成率 改築実施済の設備数/計画期間内に改築すべき設備数	0%	%	100%
5	ストックマネジメント計画に基づくマンホール蓋の改築達成率を0%から100%に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づくマンホール蓋の改築達成率 改築実施済の枚数/計画期間内に改築すべき枚数	0%	%	100%
6	計画改定達成率を0%から100%に増加させる。 公共下水道事業に係る計画改定達成率 改定済の計画数/計画期間内に改定すべき計画数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	光市	直接	-	管渠(汚水)	新設	汚水管渠整備事業(周南処理区)	汚水枝線整備2.8ha、調査・詳細設計	光市						63		-	
	A07-002	下水道	一般	光市	直接	-	-	新設	共同化施設整備事業(周南処理区)	土木・建築工事、基本・詳細設計	光市							25		策定済
	A07-003	下水道	一般	光市	直接	-	管渠(汚水)	改築	管渠改築事業(周南処理区)	汚水枝線改築0.2km	光市							16		策定済
		(長寿命化計画)																		
	A07-004	下水道	一般	光市	直接	-	ポンプ場	改築	ポンプ場改築事業(周南処理区)	機械設備・電気設備改築	光市							167		策定済
		(SM計画)																		
	A07-005	下水道	一般	光市	直接	-	管渠(汚水)	改築	管路施設改築事業(周南処理区)	管渠・マンホール蓋改築等	光市							150		策定済
		(SM計画)																		
	A07-006	下水道	一般	光市	直接	-	-	改築	ポンプ場・管路施設改築事業(周南処理区)	SM計画策定	光市							12		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	光市	直接	-	-	新設	公共下水道整備計画事業 (周南処理区)	事業計画策定・汚水処理施設 整備構想策定	光市						13		-
											小計						446		
											合計						446		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 光市都市政策部下水道課内にて、事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後（令和6年度）
	公表の方法 光市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備面積は981ha（令和元年度末）から985ha（令和5年度末）に増加したことにより、新たに約3.2haの区域の水環境及び住環境が向上した。また、ポンプ場設備を12設備、マンホール蓋を124枚、管渠を0.18km、それぞれ改築を行い、安全・安心な下水道の維持を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き面整備管のうち主要な管渠の整備を促進し、下水道整備率を向上させていくとともに、ストックマネジメント計画に基づき老朽化が懸念される下水道施設の老朽化対策を行い、安全・安心な都市環境の維持及び施設の持続的な管理・運営を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	984ha	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	最終実績値	985ha	
2	最終目標値	100%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	最終実績値	100%	
3	最終目標値	83%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	最終実績値	83%	
4	最終目標値	100%	物価高騰の影響により、概算費用を大幅に上回ってしまったため、目標達成に至らなかった。
	最終実績値	75%	
5	最終目標値	100%	物価高騰の影響により、概算費用を大幅に上回ってしまったため、目標達成に至らなかった。
	最終実績値	58%	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
6	最終 目標値	100%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	最終 実績値	100%	